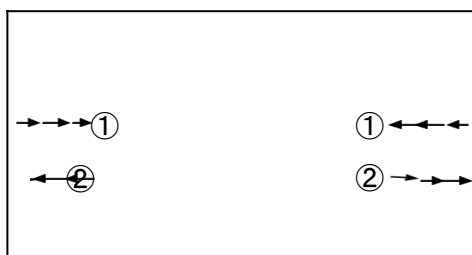


●個人形

幼年	全空連基本形 会派指導形	1回戦から決勝まで同一形でもよい 決勝ラウンドは形を変えても可
小学1年		
小学2年		
小学3年	全空連基本形 会派指導形 指定形(第1・2指定形可)	1回戦から決勝まで同一形でもよい 予選ラウンドは基本形又は会派指導形 決勝ラウンドは第1・第2指定形を選択しても可
小学4年		
小学5年		
小学6年		
中学生	全空連基本形・指定形	予選ラウンドは基本形、決勝ラウンドは第1・第2指定形

※決勝ラウンドとは、各種目で選手が表彰者数と同数になった試合からのラウンド。三位決定戦は行わない。

コートへの入り方



※礼は最低2回はすること

①正面に礼、形の名前を言う

②形の終了の礼

●組手

幼年	メンホー・胴当て・拳サポーター(赤・青)を必須とする ファールカップは保護者の責任において任意とする インステップ・シンガードはセットで着用可 リバーシブル拳サポーターも可
小学1年	
小学2年	メンホー・拳サポーター(赤・青)・胴当て・ファールカップ また、幼年・小学生のインステップ・シンガードはセットで着用可とする 中学生はインステップ・シンガードは着用必須(JKF認定品の白とする) ※幼年・小学生はリバーシブル拳サポーターも可 ※中学生はリバーシブル拳サポーターは不可
小学3年	
小学4年	
小学5年	
小学6年	
中学生	

個人組手競技において、「U12」ルールを採用する。

※6ポイント先取勝ちとする。

※幼年・小学生はフルタイム1分、中学生は1分半とする。

※顔面等接触は厳しく反則をとる。

※大会競技中に起こりうる事故・怪我等は自己責任とし、主催者は一切の責任を負わない。

但し、応急処置までは行う。

団体組手競技 個人組手と同様とする

団体組手は同ポイントのみ代表戦を行い、ポイント数で差がある場合は勝敗を決する。

* 幼年～中学生は白帯を着用する。

* 金属類のヘアバンド、ヘアピンの使用等は一切認めない。

* 胸・袖マークは白布を両面テープで付けるか又は4辺縫いで隠す。

* ゼッケンは参加選手全員購入したゼッケンを両面テープで付けるか又は4辺縫いで付けること。